



# 具材のコロッケ考案

## 桑名の焼きはまぐり 四日市のとんてき

桑名の焼きはまぐりと四日市のとんてきを具材に使ったスティック状のライスコロッセを地元企業が考案し、二十三日二十九日に四日市の近鉄百貨店四日市店一階で販売する。

商品名は「あげ運米スティック」。マーケティング企画会社「アイ・ティ・オー・アン」、しづれの「瑞宝産業」、レストラン「ワイズ・ロティー」が考案した。

味付けには伊勢醤油と岐阜県高山市の「飛騨唐辛工房」が開発したふりかけ状の唐辛子を使用。一個三百九十円で、その場で揚げて提供する。関係者は「街歩きをしながら地元の味を楽しんでほしい」と話し、イベントなどで販売していくという。

◎瑞宝産業＝0594(23)1646 (渡辺聖子)

桑名の焼きはまぐりと四日市のとんてきを使った「あげ運米スティック」＝四日市市羽津の「ワイズ・ロティー」で

# 大型スクリー

## 四日市市議会 議論

四日市市議会は二十一日に議会運営委員会を開き、本会議の傍聴度について議論を分かりやすく伝えるため、スクリー式の採決システムを採決結果や資料を映し出す大型スクリーンを議場に導入する方針を決めた。費用は二九百万円ほどを見込んでいる。来年十一月定例会から運用を目指す。傍聴席から見やすい議場の正面に150センチのスクリーンを設置する。議会の派の代

# 全力でプレーを 最後

【FAYTINKS】  
四日市市桜地区の少年サッカー。勝っても負けても「勝つ最高」をコンセプトに全力でプレーする。

◎中川椋太、岡奎樹、川柳宗一郎、上杉智士、公田耕基、尾崎壮、石川翔、北川錬、水越睦、浜菜々子、石田凌将、長戸瑛司、石橋昂大、喜多川凌空、浅井貫太▽代表・三井忠士▽監督 中川智樹



【KAIIC】  
サッカー。気いつぱ自分たをし、最後プレーす  
◎伊藤一、小川翔、植田璃、広田介、田中▽代表・